第二十七号書式

|  |
| --- |
| 失権事由非該当申立書 |
| １　刑に処せられたこと等に関する申立て　　（次の該当する番号に○印をつけてください。）(1)　請求書に記入した退職年月日後次の事項に該当したこと(2)　別添の刑に関する申立書に記載の刑以外にがない。・　３年を超える拘禁刑又は令和４年改正前の懲役又は禁の刑に処せられたこと。・　在職中の職務に関する犯罪により拘禁刑以上の刑又は令和４年改正前の刑法の禁以上の刑に処せられたこと。・　国籍を失ったこと。 |
| ２　再就職に関する申立て（次の該当する番号に○印をつけてください。）請求書に記入した退職年月日後、国家公務員、地方公務員又は旧公共企業体（三　　　　　　　　　　　　　　　　　(1)ない。公社）職員として勤務したことが　　　　　　　　　　　　　　　　　(2)ある。（(2)に○印をつけた方は、その勤務期間などを次に記入してください。）勤務期間　　　　　　　年　　　月　～　　　　　　年　　月　勤務先・官職名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　勤務期間　　　　　　　年　　　月　～　　　　　　年　　月　勤務先・官職名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（上記の期間、勤務したことにより恩給又は共済年金を受給している場合は、その証書記号番号と発行機関を次に記入してください。）証書記号番号・年金コード　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　証書の発行機関　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |

上記のとおり申し立てます。

年　　月　　日

申立者氏名